



# トムソン・ロイター&ウエストロー・ジャパン 共催セミナー 『マネー・ローンダリング及び テロ資金供与対策をめぐる国際動向及び我が国の対応』

講師：金融庁 総合政策局 リスク分析総括課

マネーローンダリング・テロ資金供与対策企画室長 尾崎 寛

1. マネー・ローンダリング及びテロ資金供与(以下、ML/TF)対策における入口となる本人確認、リスクの特定・評価、及び、その後のリスクに応じた継続的な顧客管理措置の重要性について。
2. 金融庁にて2021年2月19日に「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」の二度目の改正の内容の説明。  
①これまで実施したモニタリングで把握した課題等をもとに、顧客リスク評価の明確化や、高リスク取引に対する追加的措置、簡素な顧客管理措置の考え方等について整理 ②マネロン・ガイドラインに関するFAQ
3. 国際協調の枠組みの中で、各国監督当局の管理・監督の目線は更に高まりを見せている中、2021年8月、国際的なML/TF管理の枠組みであるFATFによる第4次対日相互審査結果が公表の内容について。
4. 今後、この審査結果も踏まえながら、金融庁マネロン・ガイドラインに沿って、金融機関等のML/TF対策に関する監督・検査等の強化について。

日 時：2021年10月13日(水) 13:00～14:00

開催方法：オンラインにて、ライブウェブキャストセミナー(WEBオンラインセミナー)を開催いたします。  
会社、ご自宅などWEB環境があればどこからでもアクセスいただけます。  
お申込み後、セミナー開始前にセミナー視聴用URLをお知らせいたします。

参加費：無料

お申し込みはこちら：<https://connect.aem.thomsonreuters.com/aml-webinar-20211013>

お問い合わせ先：[seminar@westlawjapan.com](mailto:seminar@westlawjapan.com)

## プログラム

13:00～14:00 講師によるワークショップ(質疑応答を含む)

※本セミナーは、企業の法務部門のご責任者および実務担当者を対象としています。個人の方のお申込みは、ご遠慮いただいております。

## 講師紹介

### 金融庁 総合政策局 リスク分析総括課

マネーローンダリング・テロ資金供与対策企画室長 尾崎 寛(おざき ひろし)

1988年東京大学経済学部卒、三井銀行入行。91年大蔵省出向(国際金融局調査課)、93年外務省出向(在ワシントンDC日本大使館財務班)などを経て、2014年4月三井住友銀行欧亜中東本部中東総支配人兼ドバイ支店長、17年4月三井住友銀行総務部 部付部長兼AML金融犯罪対応室長。同行を退職し、18年2月から現職。ニューヨーク大学Stern School of Business(MBA)、日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)、国際公認投資アナリスト(CIIA)、日本安全保障貿易学会(CISTEC)会員、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科非常勤講師、Certified Anti-Money Laundering Specialist(CAMS)。

ウエストロー・ジャパン株式会社

商品詳細：[www.westlawjapan.com](http://www.westlawjapan.com) お問い合わせ：[seminar@westlawjapan.com](mailto:seminar@westlawjapan.com) 0120-100-482(月～金9:00～18:00)



ウエストロー・ジャパン株式会社は、新日本法規出版株式会社とトムソン・ロイターの合併会社です。